Information Magazine of NOSAI YAMANASHI

NOSAI やまなし

安心のネットワーク NOSAI

No.37
夏号
2025

備えの種をまこう。

特集

令和7年度 通常総代会
収入保険と園芸施設共済で加入者増加
新役員就任

令和7年度 通常総代会
収入保険と園芸施設共済で加入者増加

NOSAI山梨では、5月22日に甲府市の本所で通常総代会を開催しました。

総代146人中
本人出席37人
書面出席103人

議長には身延町の依田茂総代が選出され、令和7年度の事業計画など、全13議案が審議・承認されました。議事録署名人には韮崎市の柳本進総代と大月市の渡辺隆久総代が指名されました。

議事を進行する
身延町の依田茂総代

開会を宣する
古屋一秀副組合長

組合長あいさつ

山梨県農業共済組合
樋口 正幸 組合長

令和6年度は、食料・農業・農村基本法が四半世紀ぶりに改正され、新たな食料・農業・農村基本計画が閣議決定されました。今後の具体化について注視していく考えです。

山梨県では収入保険で1，668経営体を確保し、依然として、様子見の農家もいますが、普及・周知は確実に実行できています。

園芸施設共済は加入実戸数1，137戸を確保し、目標である戸数加入率80％には至りませんでしたが、前年対比103．3％となりました。

NOSAI団体は改めて農家一人一人に災害対策の重要性を伝え「無保険者」を出さないよう組織を挙げて取り組みます。

来賓祝辞

山梨県農政部
樋田 洋樹 部長

第24回総代会開催にあたり、お祝いを申し上げます。

本県農業の発展のためには、農家の経営安定が重要であり、その基盤として欠かせない仕組みが、新たな取組みにチャレンジする皆様方を支えるセーフティネットだと考えています。

近年、大規模な自然災害が頻発する中、農家の皆様が新しい品目の導入や、スマート農業を行うための設備投資、販路拡大などに積極的に取り組んでいただくためにも、農業保険事業はますます重要なものとなっています。県としても、これら農業保険を積極的に周知していきますので、NOSAI山梨の皆様方にもなお一層の協力をお願いします。

監査報告をする網藏育朗代表監事

賛成多数により全議案が承認されました

組合運営と事業推進に尽力 ―農業保険功績者表彰―

農業保険事業の発展と組合運営にご尽力いただいた45人の方々の表彰を行いました。受賞された皆さまには心から感謝し、お祝い申し上げます。

（敬称略）

退任共済部長等表彰

在職9年以上で退任した共済部長・総代・損害評価会委員・損害評価員等

●中央支所
原 英俊
若月 弐
松嶋 宏（故）
河野 金哉
鷹野 一郎
福島 衛（故）
内藤 周夫（故）
上野 美昭

●南アルプス支所
平岩 定市
佐野 真
笠井 涌

●北部支所
小山 茂男（故）

●富士支所
宮下 司
武藤 慶造
太田 真崇穂
小俣 創
小林 利典
長田 博忠
小俣 和俊
今泉 治通
佐々木 恭
小林 正民
山口 正光
小俣 仁一
小俣 仁一
武藤 健一
石井 登幸
関戸 裕次郎
小俣 季廣
市川 正夫（故）
織田 喜八郎
志村 幸一
内藤 義宏
石井 瑛干
堀内 壮夫
大石 正夫
廣瀬 和章（故）
守屋 元一

長期在任共済部長等表彰

30年以上の長期に渡り、在任している共済部長・総代・損害評価会委員・損害評価員等

●中央支所
網藏 育朗

●富士支所
宮野 総太郎
鬢櫛 幸次

事業功績者表彰

農業保険事業において優秀な成績を挙げた個人

塩島 裕

退任共済部長等表彰を受ける
南アルプス市の平岩定市さん

退職職員表彰

組合に10年以上勤務し、退職した職員

三井 静樹
小林 智之

永年勤続職員表彰

組合に25年以上勤務し、勤務成績優秀な職員

三森 亮

提出・承認された議案

第1号議案 令和6年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案並びに不足金処理案の承認について

第2号議案 令和7年度事業予定計画の設定並びに業務収支予算の承認について

第3号議案 令和7年度事務費賦課金の賦課額及び賦課方法の承認について

第4号議案 役員、損害評価会委員、支所運営委員、共済部長、損害評価員報酬及び顧問料の承認について

第5号議案 特別積立金取崩し並びに農作物共済収支の推計等の承認について

第6号議案 役員選任の承認について

第7号議案 家畜診療所運営委員及び損害評価会委員の承認について

第8号議案 借入金最高限度額及び借入条件等の承認について

第9号議案 余裕金の運用先金融機関の承認について

第10号議案 役員退任慰労金の承認について

第11号議案 事業規程の一部変更の承認について

第12号議案 建物共済掛金率等の承認について

第13号議案 組合実施体制の改善計画の承認について

令和6年度 事業報告

暖冬によりカメムシ大量発生

令和6年は、令和5年末からの暖冬の影響によりカメムシの越冬個体数が増加。各作物でカメムシの吸汁被害が発生しました。

農作物共済（水稲・麦）では、8月の大雨等による倒伏等が発生したほか、山間地ではイノシシやシカによる食害が発生。約642万円の共済金をお支払いしました。

主要事業の果樹共済では、高温・乾燥後の急激な降雨による裂果や病害が発生。一部地域では、6月の降ひょうにより傷果が見られました。共済金は総額1億312万円をお支払いしました。

大雨による倒伏等（水稲）

収入保険は目標1，810戸に対し1，668戸（前年1，473戸）が加入。園芸施設共済では、未加入農家へ全戸訪問を行い2，568棟（前年比102・0％）の引受となりました。

柿を吸汁するカメムシ

カメムシに吸汁されたリンゴ（ふじ）

令和6年度 事業実績 総補償金額：3,920億円

	引受	前年比	共済金額	前年比	支払共済金
農作物共済	276,158 a	93.8%	2,747,599千円	91.1%	6,417,220円
家畜共済	27,423頭	98.1%	2,152,018千円	94.5%	104,593,233円
果樹共済	63,799 a	87.4%	3,321,960千円	88.5%	103,124,200円
畑作物共済	1,789 a	114.8%	1,830千円	132.8%	69,070円
園芸施設共済	2,568棟	102.0%	4,365,717千円	99.2%	7,422,262円
建物共済	30,570棟	97.1%	356,461,710千円	98.2%	129,595,559円
農機具共済	1,971台	101.5%	2,650,420千円	107.9%	8,201,204円

	加入経営体数	前年比	基準収入金額	前年比	支払補てん金
収入保険	1,668戸	113.2%	20,355,800千円	118.5%	265,404,917円

※家畜共済の引受は、死亡廃用共済と疾病傷害共済を合計した延べ頭数。
※農機具更新共済の期間満了による共済金を除く。
※収入保険の加入は、保険期間の開始日が令和６年４月～令和７年３月の契約を集計。
※収入保険の支払補てん金は、保険期間の開始日が令和５年１月～12月の契約を集計。

晩腐病のブドウ（巨峰）

裂果したモモ（浅間白桃）

ひょう害を受けたスモモ（ソルダム）

令和7年度 事業計画

収入保険加入1，870経営体 園芸施設共済加入率80％目指す

令和6年、食料・農業・農村基本法が四半世紀ぶりの改正となり、今年の4月に新たな食料・農業・農村基本計画が策定されました。その中で、自然災害の備えとして農業保険の普及を図ることが明記されています。

NOSAI山梨は、収入保険の1，870経営体達成と、園芸施設共済では戸数加入率80％（1，300戸）以上の確保を事業計画に設定しました。

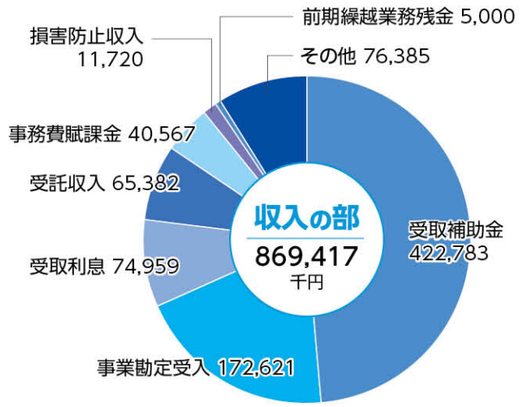
現在、NOSAIは全国を挙げて「未来へつなぐ」サポート運動を実施しています。「安心をすべての農家に届けよう」という目標達成に向け、行政・関係機関と連携して制度説明や個別訪問に取り組みます。基本計画で求められているように、農業経営の基幹的セーフティネットを農家に幅広く届けられるよう、更なる普及推進に努めます。

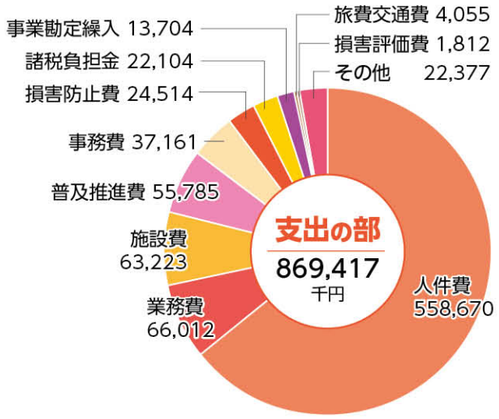
令和7年度 事業計画 総補償金額：4,050億円

	引受	共済金額
農作物共済	281,465 a	2,803,864千円
家畜共済	27,383頭	2,105,786千円
果樹共済	60,091 a	3,061,070千円
畑作物共済	1,793 a	1,842千円
園芸施設共済	2,971棟	5,011,463千円
建物共済	31,362棟	366,754,390千円
農機具共済	2,056台	2,691,480千円

	加入経営体数	基準収入金額
収入保険	1,870戸	22,614,200千円

業務収支予算 （単位：千円）





広がっています 収入保険インターネット申請

収入保険はご自宅のパソコンやスマートフォンからインターネット申請ができ、山梨県では、加入1,668経営体のうち、すでに350経営体が利用しています。時間や場所を選ばずいつでもお手続きができ、付加保険料も割引になりますので、興味のある方は担当職員にお問い合わせください。

新役員が就任しました

理事・監事

通常総代会で、13名の役員が選任されました。理事は業務執行、監事は組合の監査を行います。

組合長理事
樋口　正幸

理事
臼城　良人

理事
溝口　浩二

副組合長理事
古屋　一秀

理事
相吉　正一

理事
池川　雄二

理事
金丸　浩

理事
土屋　重文

理事
中島　悦廣

理事
清水　建一

監事
秋山　忠

監事
三科　貢一

代表監事
中田　昇

総代

市町村ごとに選出される組合員の代表で、定数は146名です。総代会で事業計画、予算、定款変更などを審議します。（敬称略）

中央支所

【甲府市】
後藤　和正
渡辺　治
橘田　千秋
前島　育男
中澤　義信
関野　登
上野　昌樹

【山梨市】
矢崎　一巳
森屋　誠啓
宮沢　一男
佐藤　進
戸田　眞二
古屋　利治

【笛吹市】
荻原　明人
小川　幸彦
正木　由彦
小沢　光雄
雨宮　政彦
河西　恵
竹下　茂治
堀内　孝
武川　芳行
丹澤　光男
宮川　明史
野沢　一男

【甲州市】
武井　博之
岡　一福
田口　好文
水野　太
内田　健一

〈30名〉

南アルプス支所

【南アルプス市】
笹本　幸博
山本　清人
飯野　初雄
手塚　正彦
有野　正樹
中澤　弘
松本　賢司
内田　正明
田中　勲
金丸　忠仁
横小路　芳治
杉山　博彦
入倉　伊佐男
吹野　武文
高石　栄貴
石川　若水
大塩　力也

【中央市・昭和町】
中沢　恵治
一之瀬　芳樹
甲田　雄強
網倉　正己
笹本　孝
中澤　康夫

【市川三郷町・富士川町】
諏訪　卓也
遠藤　勝巳
井上　譲二
田中　廣行
渡邊　英樹
依田　千秋
依田　利太郎

【早川町・身延町・南部町】
望月　健市
依田　茂
野中　邑浩
遠藤　芳樹
松野　静示
望月　郁夫
加藤　義秀
遠藤　守

〈38名〉

北部支所

【韮崎市】
廣瀬　寛
柳本　進
志村　浩男
保阪　良雄
石合　之貴
佐藤　安茂
内藤　文雄
小林　昭
小野　満広
土橋　明
若尾　直史

【北杜市】
中村　忠仁
功刀　忠
新海　益男
小林　誠次
宮崎　俊彦
坂本　知適
早川　和彦
清水　秀喜
小林　元久
浅川　千歳
大柴　元明
清水　秀樹
西原　敏正
五味　浩
小林　茂雄
藤森　久義
白倉　久
平井　光
小池　厚二
新海　進
進藤　忠衛
渡邊　透
古屋　覚
山下　昭彦
伊藤　秀俊

【甲斐市】
三井　正文
深澤　孝久

山田　久一
窪田　眞己
雨宮　良文
豊田　泰長

〈42名〉

富士支所

【富士吉田市】
志村　金三
白須　治好
権正　常夫
勝俣　恒之
遠山　満

【都留市】
広瀬　綱雄
小俣　正孝
園田　孝一
伏見　佳之
鬢櫛　幸次
小林　久司

【大月市】
平山　繁孝
藤本　桂
和田　紘
石井　始天
渡辺　隆久

【上野原市・小菅村・丹波山村】
落合　信行
中村　主税
尾形　廣行
萩原　明彦
古家　佐一
水越　誠
奥秋　正次
小林　弘幸

【道志村・西桂町】
長田　達義
田村　正造
前田　芳朗

【忍野村・山中湖村】
天野　重光
渡辺　健二
長田　道廣

【鳴沢村・富士河口湖町】
三浦　要
山崎　洋一
小林　登
小佐野　達郎
渡辺　秀一
平山　一

〈36名〉

支所運営委員

制度の普及や共済部長協議会の活動等、各支所内の事業運営に必要な事項の提言や助言、協力をしていただきます。（敬称略）

中央支所

花形　満寛
宮川　俊一
小澤　博
小澤　啓二
手塚　巌
土屋　寿人
廣瀬　匡
菅沼　孝男
堀内　常雄
久津間　登
鈴木　一仁
桑原　和治
宮川　勝夫
平岡　哲也
宿澤　明
細田　三男
古屋　和男

〈17名〉

南アルプス支所

清水　久
斉藤　正樹
五味　和明
津久井　好
功刀　悦郎
一之瀬　芳樹
網倉　正己
江間　政雄
蒔田　和重
諏訪　卓也
遠藤　勝巳
網倉　秀太郎
功刀　千秋
伴野　幸久
大倉　實知雄
笠井　安秀
望月　信善
二宮　喜昭
小泉　昇一
望月　良治

〈20名〉

北部支所

柳本　進
石合　之貴
内藤　文雄
土橋　明
新海　益男
小林　誠次
清水　茂
白倉　久
小池　厚二
新海　進
山下　昭彦
小野　隆仁
勝村　栄
山田　久一
豊田　泰長

〈15名〉

富士支所

志村　金三
遠山　隆雄
小林　久司
刑部　正直
平山　繁孝
杉本　幸夫
佐藤　肇
長田　森久
佐藤　京行
滝口　武司
渡辺　健二
長田　道廣
三浦　一雄
長田　幸次
古屋　正義
梶原　和夫
奥秋　正次
小林　弘幸

〈18名〉

損害評価会委員

現地調査を行い、組合の損害高の諮問に答えます。（敬称略）

本所委員

【農作物共済部会】
向井　孝彦
久津間　啓幸
上野　直也
菊池　恵子
山本　伸二
望月　順二
福田　和久
中村　洋一
角田　源太郎
丹澤　忠行
保坂　保
渡辺　栄太郎

【家畜共済部会】
土橋　宏司
鷹野　由紀
保倉　勝己
古屋　元宏
赤尾　友雪
平賀　久二男

【畑作物共済部会】
田辺　善雄
河西　利浩
石田　久美子
清水　俊邦

【果樹共済部会】
石原　雅広
松井　一憲
宇土　幸伸
内田　一秀
佐野　祐子
鈴木　良典
山田　格
山下　光広
村松　益男
相山　竜夫

【園芸施設共済部会】
石井　利幸
志村　貴大
中澤　滋芳
岩枝　直孝
平賀　久二男

【任意共済部会】
深澤　耕一
大久保　樹
矢崎　浩史
平賀　久二男

〈延41名〉

支所委員

【農作物共済部会】
岩下　和也
渡辺　昇
志村　穣二
河住　一男
松田　栄樹
廣瀬　寛
佐藤　安茂
若尾　直史
功刀　忠
早川　和彦
大柴　元明
小林　茂雄
小池　厚二
新海　進
伊藤　秀俊
渡邊　透
勝村　栄
中込　勝彦
雨宮　良文
遠山　隆雄
舟久保　威
小俣　正孝
小幡　一臣
杉本　幸夫
志村　正仁
山崎　洋一

【果樹共済部会】
福井　英人
遠山　富彦
久保田　英雄
荻野　光紀
斉藤　一正
泉　知治
石田　一規
田中　勤一
深澤　公男
伊藤　靖仁
笹本　和信
江間　政雄

〈38名〉

やまなしファーマーズ YAMANASHI FARMERS

農業保険に加入してがんばっている農家さんをご紹介します。

南アルプス市 飯野

名執（なとり） 昭仁（あきひと） さん（60）
小百合（さゆり） さん（55）

- モモ 80ａ
- ブドウ 30ａ
- オウトウ 20ａ
- 柿 8ａ
- オリーブ 6ａ

「温暖化でオウトウからブドウに変える人も増えた」と話す昭仁さん。自然災害に備え収入保険と園芸施設共済に加入しています。

オウトウ（高砂）

愛犬の勝頼（かつより）くん

人との繋がりで楽しい農業を

「楽しみながら農業を続けたい」と話すのは、南アルプス市の名執昭仁さん。妻の小百合さんと、ブドウやモモなど果樹を約１４０ａ栽培し、宅配や直売所に出荷しています。

名執さんご夫婦が最も大切にしていることは『人との繋がり』です。「お客さんから直接おいしいと言ってもらえることが、１番モチベーションが上がる」と話すのは小百合さん。マルシェや宅配では、毎年購入するお客さんもいます。今年の３月まで指導農業士だった昭仁さんは、今もその仲間と頻繁に交流し、栽培に関するさまざまな情報を仕入れています。今年はブドウ（シャインマスカット・富士の輝等のそれぞれ１本）で、ジベ処理を３回実施し無摘粒で栽培できるという方法を試す予定です。

「無駄をなくして、必要な作業は丁寧に」と話す昭仁さん。作業を省力化しつつ大粒になるよう工夫しています。オウトウとモモは、農機具の乗り入れや枝の管理がしやすいように木をＹ字仕立てに。ブドウのジベ処理は夜間に行うことで「ジベ焼けもせず、日中に比べ湿度が高いためよく効く」と話します。

夫婦共通の趣味は海外旅行。コロナ禍で行けていませんでしたが、今年の２月には友人を含め夫婦でフィリピンへ。冬には昭仁さんのツーリング仲間とアメリカ旅行を計画中です。「農業は体が資本。年齢を重ねて無理ができなくなる分、よりよい栽培方法を取り入れ長く農業を続けていきたい」と話すご夫婦。「仕事もプライベートも楽しむのが大事」と笑顔で話してくれました。

キノコの菌床と剪定枝の炭を混ぜたたい肥を自作しています。

おたがいに ひとこと

昭仁 さん
いつまでも元気に農業を続けましょう。毎年行っていた海外旅行も再開しよう

小百合 さん
お互い体に気を付けて、農作業・余暇を楽しみましょう

北杜市 大泉町

古川（ふるかわ） 敦朗（あつお） さん（40）　美都里（みどり） さん（53）

- イチゴ 40ａ

「八ツ姫」。遮光ネットや、株元に冷水を通すことで高温対策を行っています。

「八ツ姫」が熱い！

「八ツ姫」とは、長野県で開発された「信大ｂｓ８—９」という品種を北杜市のイチゴ農家でブランド化したイチゴ。生産者が自由に商品名を付けられるため八ヶ岳の麓で栽培していることに因んで「八ツ姫」と名付けられました。

古川さんご夫婦は、２０２４年に夫婦で就農。「一生情熱をかけられる仕事がしたい。ものを作る仕事がしたいと思った」と話す敦朗さん。「八ツ姫」をメインに夏秋イチゴを９，６８０株栽培しており、今年は１１，２００株に増やすほか、周年栽培を目指して冬イチゴの栽培も始める予定です。

ご夫婦の生まれは茨城県で、コロナ禍を機に以前からの夢である田舎暮らしを希望し長野県松本市へ移住。インターネットで夏秋イチゴの存在を知り、市内のイチゴ農家で１年間栽培方法を教わりました。その後独立のため農地を探して、辿り着いたのが法人が撤退した北杜市大泉町のイチゴハウスです。「突然の引っ越しに驚いたが、両親にも背中を押されて」と妻の美都里さんは振り返ります。

「八ツ姫」は３月に定植し、６月から12月まで収穫できます。害虫対策や高温対策が必要なため栽培が難しいですが、生産者が少ないため製菓業界では引く手あまた。敦朗さんは「糖度が約13度と高く、味も冬イチゴに負けないくらいおいしい」と教えてくれました。

ご夫婦の出会いは携帯ゲームがきっかけ。今年で結婚13年目になります。

収穫したイチゴは、高級志向のスーパーや製菓店に出荷するほか、メルカリでも販売。古川さんご夫婦は「もっと八ツ姫を広めていきたい」と話してくれました。

「新規就農者には広すぎるくらいだったが、始めるなら今しかないと思った」と話す敦朗さんは収入保険に加入しています。

おたがいに ひとこと

美都里 さん
元気でやってほしい。補佐は任せて

敦朗 さん
ここまで付いてきてくれてありがとう。２人の農場としてこれからも頑張っていこうね

NOSAIひろば

お知らせ

農作物共済

被害申告はお早めに

水稲共済の加入耕地全体で2割以上、もしくは一筆で5割以上の減収が見込まれる場合は、すぐに連絡をお願いします。

収穫時期が近付いたら、被害申告をされた方に「損害通知書兼野帳」と「被害表示の立札」を配布します。必要事項を記入し、必ず収穫前に共済部長（損害評価員）または支所へ提出してください。

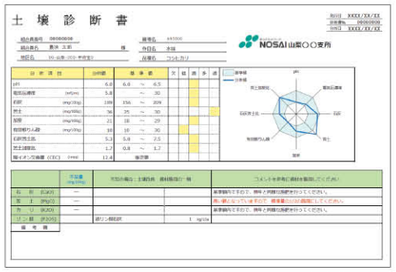
被害申告が遅れて被害状況が確認できない場合には、共済金をお支払いできないことがあります。

NOSAIの損害評価。実測調査では6カ所を10株ずつ刈取り、収量を計算します。

損害防止事業

土壌診断

土づくりと環境にやさしい施肥へお役立ていただくため、土壌診断を実施します。



土壌の分析後、「土壌診断書」をお渡しします。施肥の参考にしてください。

立札は、稲を搬出するまでよく見えるように立てておいてください。

【診断対象となる土壌】
果樹・麦・水稲・大豆の各共済に加入している圃場
※収入保険へ移行した場合も対象になります。

【申込期間】
令和7年8月～11月末まで

【診断料】
土壌1点当たり200円
（果樹は無料）

※土の採取方法や提出方法などは、お近くの支所までお問い合わせください。

水稲食味診断

水稲の安定した品質の維持を目指す組合員さんのお手伝いとして、食味診断を行っています。

※水稲共済加入者もしくは水稲共済から収入保険へ移行した方が対象です。

【ご用意いただくもの】
玄米300g程度
（富士支所は白米でも可）

【診断料】
1点当たり200円

お申し込みなどは、お近くの支所へお問い合わせください。

重要なお知らせ

土壌診断及び水稲食味診断は、機器の老朽化等により、令和7年度末をもって終了とさせていただきます。

建物・農機具共済

小損害実損塡補特約に「限度額50万円」が登場

建物共済の令和7年8月1日以降の契約から、小損害実損塡補特約で「限度額50万円」を選択できるようになります。

小損害実損塡補特約は、建物1棟の共済金額が1，000万円以上の場合に付けることができ、小さい損害の際に実損害額を共済金としてお支払いできる特約です。今までの限度額は30万円でしたが、今般の資材価格の高騰等を踏まえ、加入者様のニーズに対応するため、仕組みを改善しました。

NOSAIでは万一に備えて小損害実損塡補特約をおすすめしています。現在付帯している方も、より補償が充実する「限度額50万円」へ順次切り替えをご検討ください。

約款を変更します

建物共済の仕組み改善、農機具更新共済の廃止等に伴い約款を変更します。約款はNOSAI山梨ホームページに掲載しています。紙の約款を希望する方は、お近くのNOSAIへご連絡ください。

約款ページはこちら→

現金集金の廃止

共済掛金等の納入手続きを適正かつ確実に行うため、現金での集金業務を廃止します。

現金集金の廃止：令和8年度～

現在、共済掛金等を現金でお支払いいただいている方は、口座振替への移行をお願いします。

口座振替依頼書は、ホームページからお取り寄せできます。

その他

獣医師出張講座

牛乳の消費拡大と、産業動物獣医師への理解を深めるため、児童・生徒さん向けの授業をお手伝いします。

（1）牛乳講座
対象 小学生
内容 牛乳ができるまでのお話をし、「牛乳を飲もう」と呼び掛けます。

（2）職業講話
対象 中学生・高校生
内容 獣医師の仕事内容を紹介しながら、獣医学部の目指し方や大学での授業の様子など、職業選択に役立つ話をします。

NOSAI山梨では、9人の獣医師が牛の診療をしています。

お問い合わせは、本所広報担当（055－228－4711）まで。

※詳しくは、ホームページの家畜診療所ページをご覧ください。

農業共済新聞を読もう

農業共済新聞をご存じですか？2カ月間無料でお試し読みができますので、この機会にお申込みください。

おすすめポイント①
職員が取材した記事が読める

1週号から3週号の「関東版」では、職員が取材した記事が掲載されます。地元の農家さんも出ているかも？

おすすめポイント②
週刊紙だから無理なく読める

毎週水曜日に郵便でご自宅や職場に届きます。農政などの情報を、解説付きで8ページほどにまとめていますので、無理なく読めます。

おすすめポイント③
安い！年間購読料5，520円

年間47回発行しますので、なんと1部あたり117円です。

お申し込みは、お近くのNOSAIへ。ホームページからもOKです。

お問い合わせ

中央支所 ☎0553-22-5056
甲府市、山梨市、笛吹市、甲州市

南アルプス支所 ☎055-282-0443
南アルプス市、中央市、市川三郷町、早川町、身延町、南部町、富士川町、昭和町

北部支所 ☎0551-23-1111
韮崎市、北杜市、甲斐市

富士支所 ☎0554-45-6611
富士吉田市、都留市、大月市、上野原市、道志村、西桂町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町、小菅村、丹波山村

農業技術情報

水稲&果樹

技術専門員　鈴木 信男

高温対策

近年、地球温暖化の影響により気温は上昇傾向にあります。気温に伴い農作物の生育が早まる一方、品質の低下が問題となっています。

水稲

出穂後高温が続くとでんぷん合成が阻害され、胴割粒や白未熟粒の発生による品質低下が懸念されます。

・登熟期に高温となる場合は、水交換やかけ流しにより水温、地温の上昇を抑える。

・出穂後30日過ぎても高温が続く場合は、完全落水せずに収穫5日前程度まで走り水程度の飽水管理を行う。

果樹

昨年は、ブドウで高温による着色不良や果粒肥大不足、降雨による裂果が発生。モモでも中晩性品種で着色不良や過熟果、降雨による核割れが発生しました。

●モモ

・高温が続く場合は、地色の抜け状況を小まめに確認し、除袋が遅れないようにする。

・果実硬度2～2．5kg／㎠を目安に適期収穫に努める。

・定期的な潅水とともに裸地部分は草生にすると、園全体の気温が上がりにくい。

●ブドウ

ブドウの着色不良については、2025年春号で掲載しています。

5ページをご覧ください↓

カメムシ対策

温暖化に伴いカメムシの吸汁被害も増加しています。山梨県ではカメムシに関する病害虫発生予察注意報が発出されています。

イネカメムシについては、2025年冬号で掲載しています。

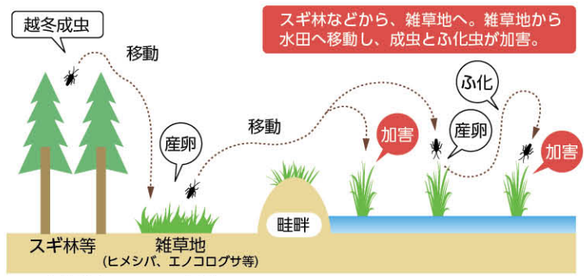
農業技術情報をご覧ください↓

斑点米カメムシ

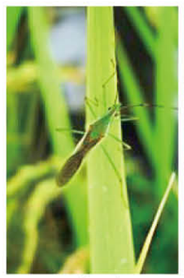
・出穂すると畦畔や近隣の雑草から本田に飛来するので、出穂2週間程前までに除草する。

・本田での発生を認めた場合は、殺虫剤を穂揃期と乳熟初期（穂揃期7～10日後）の2回散布する。

※粒剤を使用する場合は出穂期から出穂7日後までに散布する。散布後4～5日間は湛水状態を保ち、7日間は落水・かけ流しはしない。



図．斑点米カメムシの生態



クモヘリカメムシ

ホソハリカメムシ

果樹カメムシ

・薬剤散布は夕方に行い、防除効果を高めるため地域で同時防除を行う。

・合成ピレスロイド系剤やネオニコチノイド系剤の農薬が有効。

※合成ピレスロイド系剤は、殺虫効果と吸汁阻害効果、残効に優れるが、天敵昆虫の減少、ハダニ類やカイガラムシ類等の多発を引き起こすおそれがある。

●来年に向けて

袋と果実が密着している部分が加害されやすいので袋のサイズに注意。早めの袋かけを心掛ける。

チャバネアオカメムシ

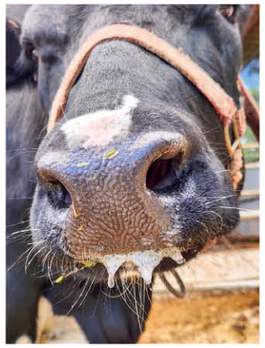
家畜診療日記

牛と水浴び

最近夏の気温が上がっています。あまりにも暑い場合は、牛に水をかけて冷やすことがあります。この話は、正確には「牛に水をかけて**拭いて乾きやすい状況にして可能ならば風を当てて**冷やす」とより効果的です。今回は牛の暑熱対策について話します。

牛の体温調節

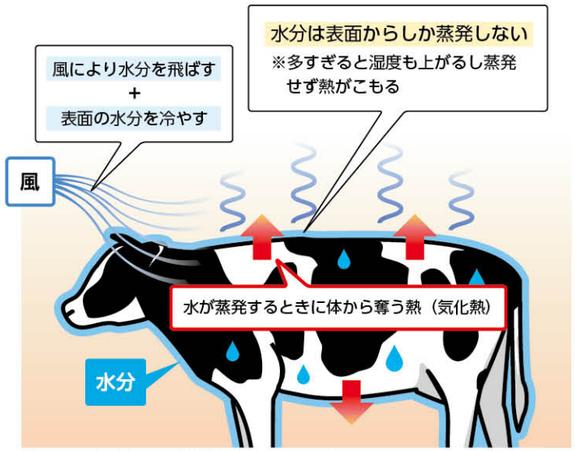
体を冷やす仕組みの一つに「発汗作用」があります。水分（汗）が蒸発する際に体の熱を奪います。人や馬と比較して牛は汗をかきづらい動物で、代わりによだれを多く出し調節しています。それでも体温が下がらずに熱中症の危険がある時には水浴びをさせます。



牛のよだれ。健康な成牛の場合、1日に約180ℓ（お風呂一杯分くらい）の唾液を分泌する。

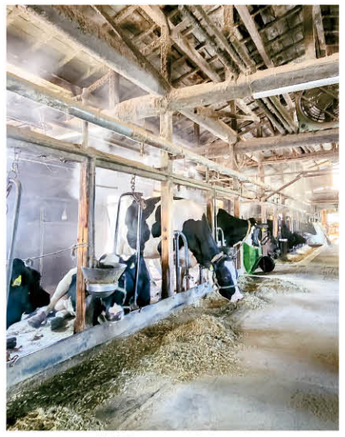
暑熱対策

水浴びは浴び続ければ冷えますが、一度かけた水が蒸発しなければ熱がこもってしまいます。最後は拭いて乾きやすい状況にすると、より効果的です。また風が吹くことで周囲の湿度を下げる効果と湿った体表の水分を冷やす効果が望めます。この状況が当てはまるものがミスト装置です。最近のものは水の粒が細かくて霧散しやすく、設置された牛舎はかなり涼しく感じました。



表面の水分が体から熱を奪うことにより冷やす。
※冷えすぎには注意

山梨の夏は人でも暑いので、毛だらけの動物は余計に暑いです。今年は牛と一緒に水浴びをして夏を越しましょう。



ミスト装置が稼働する牛舎内

家畜診療所
獣医師　西尾　卓馬

直近で昔の友人に会う機会が多くありました。違う業界で頑張っている話を聞くといつもと違った刺激があり、さらに頑張ろうという気持ちにさせてくれました。頑張ります。

NOSAI トーク

Thank you

クイズの答えと一緒に寄せられた
ご意見・ご感想の一部をご紹介します。

家庭菜園を始めたのですがなかなかうまくなりません。参考にさせてもらいます。
（甲斐市　80代 女性）

毎号、表紙と笑顔アルバムを楽しみにしています。こちらも笑顔になります。
（身延町　60代 女性）

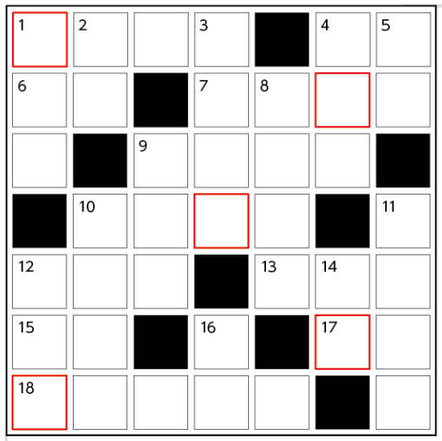
息子が農学部に通っているので、農業技術情報の部分を真剣に読みました。今までは流していた情報も、いろんな影響で興味が出るなぁと感じています。
（忍野村　40代 女性）

昨年のカメムシ大量発生の理由が分かって勉強になりました。
（市川三郷町　70代 男性）

やまなしファーマーズの倒れない米の作り方、読みました。参考にさせていただきます。
（西桂町　70代 女性）

農機具の取り扱いには一番注意したいですね。けがのないよう十二分に注意して、農作業をやっていこうと思います。
（上野原市　70代 男性）

クロスワードパズル



＼ 正解した方の中から抽選で20名様に ／

クオカード1,000円分をプレゼント

ご応募お待ちしています！

赤枠の文字を並び替えて
答えを見つけてください！

□□□□□

タテのカギ

①大豆の絞り汁を固めた白い食べ物。
②味がよい。おいしいこと。
③天然記念物でもある日本最大級の鰐。
④ゴマ○○○。サラダ○○○。菜種○○○。
⑤小麦粉や蕎麦粉、米粉などを使った細長い食べ物。
⑧縄文杉が有名な世界自然遺産。
⑨「○○○短し 恋せよ 乙女」
⑩四大文明の１つ。中国・メソポタミア・エジプト。
⑪骨以外全部食べられる深海魚。鍋と肝が有名。
⑫水族館のショーが人気。オットセイと間違えないで。
⑭スタントがすごいハリウッドスター。○○・クルーズ。
⑯ハチミツが大好きなくまの○○さん。

ヨコのカギ

①羽のような大きな胸ビレで空を飛ぶ魚。
④空から水滴が降る現象。
⑥地球の表面積の約70％を占める。
⑦子分⇔○○○○。
⑨遣欧米使節団の一員。○○○○貝視（ともみ）。
⑩作物の踏み倒しや食害が問題。
⑫反対・対抗などを意味する。○○○エイジング。
⑬羊肉。子羊の肉はラム。
⑮ワラビやゼンマイなどの種子を作らずに胞子で増える植物。
⑰結婚して妻の家系に入った男性。
⑱卵、牛乳、砂糖、バニラビーンズを混ぜてプリンやクリームに。

はがき又はメールに①クロスワード答え②氏名③郵便番号④住所⑤年齢⑥性別⑦電話番号⑧NOSAIや広報紙へのご意見・ご感想・ご要望などをご記入のうえ、ご応募ください。

■締め切り　令和７年８月31日（当日消印有効）
■応募先　〒400-0034　甲府市宝１丁目21-20
NOSAI山梨広報係
✉hon@nosai-yamanashi.or.jp

↑応募フォーム

春号のクロスワードパズルの答えは「カフンショウ」でした。たくさんのご応募をありがとうございました。

当選おめでとうございます！

花田尚則さん（甲府市）/山本春香さん（都留市）/若月直美さん（山梨市）/土屋佐代子さん（大月市）/松井悟さん（南アルプス市）/金丸由美さん（南アルプス市）/荻野清貴さん（南アルプス市）/平井慶子さん（南アルプス市）/三井陽子さん（北杜市）/望月隆さん（甲斐市）/中村偉一さん（上野原市）/内田芳孝さん（上野原市）/依田恵美子さん（市川三郷町）/芦沢正和さん（市川三郷町）/川崎孝子さん（市川三郷町）/板倉泉さん（市川三郷町）/渡辺平さん（身延町）/内藤鈴香さん（身延町）/秋山一博さん（昭和町）/堀内亀代治さん（富士河口湖町）

おうち farm

家庭菜園を楽しもう！

～NOSAI菜園から～

第13回 ブロッコリースプラウト

培地となるスポンジ、種、タッパーを準備。100円ショップで揃います。

「スプラウト」は新芽のこと。かいわれ大根よりも小さく、辛味がないので食べやすいのが特徴。栄養豊富で健康維持を助けるスルフォラファンも多く含みます。

10日間で手軽に栽培できるので、夏休みにお子さんとトライしてみては？「かいわれ」は双葉が貝のように割れて開くことが由来だそう。

❶ 播種

スポンジが浸るくらい水を入れ、種をばら播きします。暗い場所に置き、水を切らさないよう注意。

❷ 発芽

１～２日で発芽します。引き続き暗い場所で成長させます。

❸ 成長

❹ 緑化

５～６cmになって双葉が開いてきたら、日当たりがよい場所で２～３日緑化させます。

ハサミで切って収穫します。種皮を取り除き、水で洗って食べましょう。

2ヵ月の試し読みから始めてみませんか？

農業共済新聞

農業共済新聞を、2カ月無料で
ご自宅や職場へ郵送します。
お申し込みは、NOSAI山梨へ。
ホームページでも受け付けています。

毎週水曜日発行　年間購読料 5,520 円

生産現場のアイデアが満載
分かりやすい農政解説
NOSAI の仕組みが分かる
身近な話題が豊富

NOSAI 山梨広報係　TEL055-228-4711　https://www.nosai-yamanashi.or.jp

Let's cooking

旬をおいしく農菜レシピ

ひげまでおいしく食べられる！

とうもろこしの天ぷら

向山美和子の料理教室

向山 美和子 先生

子どももお年寄りも、みんなが集える教室

【材料】(2人分)

とうもろこし …1本

Ⓐ
- 薄力粉・片栗粉 …各大さじ3
- とき卵 …大さじ1
- 水 …70cc

塩・揚げ油 …適量

【作り方】

1. とうもろこしを5分ほど茹でる。ひげは、茹でずにとっておく。
   ポイント レンジでもOK 長めに茹でると芯が切りやすい
2. 水気を切り、粒がバラバラにならないように芯から実を切り離す。ひげは茶色い部分を除き、食べやすい長さに切る。
   ポイント 薄く芯をつけて切るとバラバラにならない
3. Aをよく混ぜ合わせ衣を作る。
4. 油を170度に熱し、とうもろこしとひげに衣をつけて揚げる。衣がカリっとなったらOK。ひげはバラバラになりやすいので最後に揚げる。
5. 油をきって、軽く塩を振る。

笑顔アルバム Smile

富士吉田市 梶原（かじわら） 芳幸（よしゆき）さん（70）

右から、梶原芳幸さん、長倉朝男さん（73）、羽田敏美さん（74）、羽田良久さん（77）、勝俣義也さん（73）

梶原芳幸さんが代表を務める「麦の会」は、2022年に発足。富士吉田市の富士山が望める畑で、総勢21人の会員が小麦（きぬの波、ゆめかおり）26aを栽培しています。

「定年退職後も地域貢献活動を通じて、楽しく語り合える場所を提供したい」と話す梶原さん。麦の栽培は、近年の世界的な食料危機に備えた穀物の自給生産を意識しています。

「麦の会」では各分野で活躍してきた方々が、アイデアを出し合い率先して動きます。作業の合間には、女性陣が振る舞うお茶や軽食で英気を養います。特に小麦の表皮である「ふすま」を使ったパンが、絶品でイチオシだそう。

収穫した小麦は製粉後、地元のレストランに出荷します。「地産地消、自然豊かな富士山麓の水・空気・土地で育んだ誇れる一品として励んでいきたい」と話してくれました。

編集後記

今号は総代会特集を掲載しています。役員の任期は3年。新役員の皆様には、組合の業務執行・監査機関として運営していただきます。また、農業共済と収入保険の適正な運営にもご尽力をお願いします。

12ページの農業技術情報では、今夏の高温対策と昨年に引き続きカメムシへの対策法をまとめています。参考にしてください。

【予告】広報紙「NOSAI」2025秋号（令和7年10月発行予定）

NOSAI やまなし 令和7年8月 発行

発行 山梨県農業共済組合

URL https://www.nosai-yamanashi.or.jp

E-Mail hon@nosai-yamanashi.or.jp

この冊子は再生可能電力（CO2排出ゼロ電力）で印刷されています。

●本所 〒400-0034 山梨県甲府市宝1丁目21-20 ☎055-228-4711 FAX 055-228-4715

●中央支所 山梨市小原東1333-1 ☎0553(22)5056

●南アルプス支所 南アルプス市小笠原1339-1 ☎055(282)0443

●北部支所 韮崎市藤井町駒井3206-1 ☎0551(23)1111

●富士支所 都留市つる5丁目2-21 ☎0554(45)6611